

# 第27回子ども・青少年特集

# だいすき！ わたしの小金井市

明けましておめでとうございます。皆さん、希望に満ちた新年をお迎えのことと思います。

今回の子ども・青少年特集は、「だいすき！わたしの小金井市」をテーマに作文を募集しました。ここでは、応募のあった4件の作文を紹介します。すてきなエピソードをご応募いただきまして、ありがとうございました。

なお、作文は原則として原文のまま掲載しています。

**問合せ先** 広報秘書課広報係  
(☎042-387-9803)

## 「ずっと住みたい小金井市」

小学校2年生 森山 優さん

ぼくが小金井市でじまんしたいことは「あわおどり」と「東小金井の花火大会」と「八まん神社のお祭り」です。あわおどりは、家そくでおどりました。少しはすかしかったけど練習よりリズムもとれたから、いつもよりうまくできました。花火大会は、お兄ちゃんの友だちと4人で行きました。やきとりとかき氷を買い食いできたことが楽しかったです。花火は連ぞく花火や流星ぐんがあつて「おーすーいーな。」と思いました。八まん神社は、クラスの友だち5人で行きました。一日目は、金魚すくいをやりました。まだ生きていて、エサやりと水かえをしています。二日目のビンゴ大会では、ビンゴがギリギリだったのでドキドキしました。一位のけい品がスマホで一位をとりたかったです。

また、ぼくのお気に入りの場所は「小金井公園」と「古本市場」です。

小金井公園では、友だちとバスケットやソリやふわふわドームやわんぱく山で遊びます。どれも楽しくて、チャイムがなるまで遊びます。

古本市場では、デュエルマスターズというカードゲームの大会に出たり、友だちとガラスケースに入ったカードを見て「これほしいな。」とか「高いね。」とか言ったりしています。また二階で、お母さんといっしょにマンガ本を探したりしています。

ぼくは小金井市に住めて、とても楽しくて幸運です。これからもずっと住みたいです。



## 「たいせつなもたち」

小学校1年生 三橋 菜穂さん

わたしには、たくさんのもたちがいます。ともだちとけんかをしてもおたがいに「ごめんなさい」といってなかなかおどりを、またたのしくあそぶことができます。ともだちとあそんだり学校にいっしょにいったりして、わたしはすごくたのしいです。

ラジオたいそうにいつもじゅうらいからいっています。ちよつとずつできるようになってきました。いつもラジオたいそうをやっているひとたちが、「がんばってね」といってくれます。わたしは、学校にいくときにゆうきをもちつついっているきがしています。だから、わたしもラジオたいそうにいつ、「よいしょー」のかけごえをげんきよくいいます。そして、「きょうの一日がんばってね」とおもっています。

学校にいけたり、ともだちがやさしかったりして、このまちがだいすきです。

## 「七色のトンネル」

小学校3年生 江草 由梅さん

新小金井駅のかいさつを出て右に行くと、桜なみ木があります。わたしが保育園に行った時は、毎日この木の下を通っていました。三階だてのマンションと同じくらい大きな桜は、トンネルのようでした。春は、桜がさいてピンクのトンネル。夏は、葉っぱがしげつてみどりのトンネル。秋は、黄色や茶色の落ち葉をしきつめたトンネル。冬は、葉っぱがなくなり、青い空が見えるお空のトンネル。家から保育園までは、少し遠かったけれど、トンネルを通ること、きょうりが短く感じられました。

トンネルの下では、ロバのパン屋さんがときどき来ていました。保育園の帰りにピカチュウパンを買ってもらえるのが楽しみでした。まん開の桜の木の下でお母さんと追いかけてっこをしたり、落ち葉をふん水のように投げて遊びました。すごく楽しくてやめられないくらいでした。

小学校の入学式の日、遠まわりをして、桜のトンネルの下を通りました。ふりかけみたいにピンクの花びらがちる中で、「もつこのトンネルは通らないのかな。」と悲しくなりました。お父さんが記念に写真を撮ってくれました。小金井市は桜が有名です。小金井公園の大きな桜なみ木もきれいだけれど保育園に行くところにある小さな七色のトンネルが、わたしは、一番好きです。

## 「大好きな小金井市、大好きな野川」

小学校4年生 三橋 佳菜さん

私の家は、前原小の近くです。家の近くには野川が流れています。私は野川が大好きです。春には桜がきれいに咲いていて、夏は、川に入って遊べます。秋には紅葉が見事で冬の寒い朝は氷がはっている日もあります。すごく自然豊かで気持ちがいいです。

私がおなかの中にいる時に小金井市に引っこしてきました。わかたけ保育園に通って毎日野川で遊びました。野川で遊んだわかたけの思い出はたくさんあります。石渡りやよもぎ取り、ザリガニをつかまえたりしました。

学校でも野川について調べました。特に外来種のことを深く調べて発表しました。

学童でも夏休みにみんなで野川に行きました。みんなで水かけをしましたが一番わりこんで泳いでいました。みんなと遊んでとても楽しかったです。

よくお父さんと小金井市について話をします。それは、小金井市は都会でもなく、いなかでもないちよいなかということです。ちよいなかの小金井市は、「住みやすいよね。」と話しています。

こんなに、自然あふれる市は、あまりないと思います。野川がこんなにきれいなのは、一人一人の心がけやボランティア活動があるからだと思っています。みんなの心を一つにして十年後、二十年後もこのままのきれいな野川でいてほしいです。

